

幌延町介護予防奨励事業の表彰状を授与しました

介護保険の被保険者となって以来、一度も介護認定を受けていない90歳以上の高齢者の方を「まちの介護予防の実現者」とし、元気に自立生活を営む高齢者の手本として認定・表彰する幌延町介護予防奨励事業において、令和7年12月9日に90歳の誕生日を迎えた庄司 さつ子さん（字下沼）へ、町から表彰状と奨励金を授与しました。



全国ピアノコンクールに出場

令和7年12月27日（土）にタワーホール船堀（東京都江戸川区）で開催された、「第19回ベーテン音楽コンクール（自由曲コース ピアノ部門 小学5・6年生の部）」に幌延小学校5年生の橋本 英恵（はなえ）さんが出場。

この部門には全国から62名が出場。演目は、J.S.バッハ作曲「イタリア協奏曲 へ長調BWV971第1楽章」を演奏。惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、入選の盾と賞状を手に喜びの笑顔。

ご本人から「とても大きなホールで、スタインウェイのフルコンサートピアノを演奏できたことがすごく嬉しかったです。自分でやりきることはできたけど、表現が上手な人がたくさんいて、リズムや音符の長さの正確性が高い人ばかりで、勉強になりました。またたくさん弾いて、大きなホールに立てるよう頑張りたいと思いました。」とコメントをいただきました。

大勢の前で演奏したこと、また、同世代の他の演奏を生で聴いたことによる学びが大きかったようです。

橋本さんは、これまでピアノコンクールの北海道地区本選で上位の成績を収め、今回で2年連続3度目（小2と小4）の全国コンクールへの出場を果たしました。

これからも自分らしさを忘れずに、さらなる活躍を期待しています。

